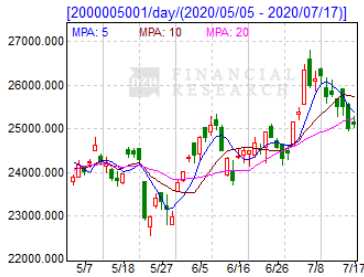


中国株ウィークリーレポート

2020/7/20

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	26,671.95	-62.76	-0.23	2.29	-6.54	28,538.44
NASDAQ	10,503.19	29.36	0.28	-1.08	17.06	8,972.60
日経225	22,696.42	-73.94	-0.32	1.82	-4.06	23,656.62
上海総合	3,214.13	4.03	0.13	-5.00	5.38	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,544.70	28.45	0.63	-4.39	10.94	4,096.58
ハンセン	25,089.17	118.48	0.47	-2.48	-11.00	28,189.75
中国企業	10,203.57	69.65	0.69	-3.20	-8.64	11,168.06

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は 2.5%安と 3 週ぶりに反落、上海総合指数は 5.0%安

香港市場ではハンセン指数が 2.5%安と 3 週ぶりに反落。週初は反発スタートとなったが、その後は香港での新型コロナの感染再拡大を受けた政府の対策強化や本土市場の下落が重しとなり、足元で買われていたニューエコノミー株などにも利益確定売りが出た。本土市場では上海総合指数が週間で 5.0%安と 5 週ぶりに急反落。中国当局による株式市場への違法な資金流入に対する監視強化や米中対立の激化などが嫌気され、利益確定売りに押される展開となった。政府系ファンドによる保有株の売却も投資家心理を冷やした。

今週の展望: 香港市場は弱含みの展開か、香港で新型コロナの感染者が急増

香港市場は弱含みの展開か。香港で新型コロナの感染者が急増しているほか、香港国家安全法を巡り米中関係が悪化していることが不安材料。ワクチン開発の進展などポジティブな材料が出てくれば再びリスクオン姿勢が強まることも考えられるが、本土市場で利益確定売りが続くようであればつれ安の展開もあり得る。一方、本土市場は一進一退の展開か。相場の先行きに対しては依然強気の見方が目立つが、株式市場に対する当局の姿勢次第で相場の方向性が大きく変わる可能性があり、神経質な値動きとなりそうだ。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 銀河娛樂 (00027)	54.80	8.09
2 恒安国際集団 (01044)	66.85	6.70
3 創科実業 (00669)	84.40	6.16
4 サズ・チャイ (01928)	31.80	4.95
5 石業集団 (01093)	15.92	4.60
6 万洲国際 (00288)	7.36	4.40
7 申洲国際集団 (02313)	95.05	1.71
8 HSBC (00005)	36.95	1.51
9 中国蒙牛乳業 (02319)	35.25	1.29
10 長江和記実業 (00001)	50.95	1.19

▼騰落率下位

	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 瑞声科技 (02018)	52.70	-11.87
2 吉利汽車 (00175)	15.90	-9.66
3 恒隆地産 (00101)	18.86	-8.89
4 舜宇光学科技 (02382)	129.90	-8.13
5 新世界發展 (00017)	37.55	-7.74
6 中国人寿保險 (02628)	18.02	-7.59
7 華潤置地 (01109)	33.25	-5.14
8 碧桂園 (02007)	10.06	-4.73
9 交通銀行 (03328)	4.48	-4.68
10 香港証券取引所 (00388)	346.80	-4.67

▼今週の主なイベント

7月21日(火)
【香港】物価統計(6月)

▼今週の期待材料

- ◆中国の 4-6 月期 GDP 成長率が 3.2%に改善、前期のマイナス 6.8%からプラス成長を回復
- ◆中国当局が保険会社の株式投資比率の上限規制を緩和、株式市場への資金流入期待が高まる公算
- ◆新型コロナのワクチン開発が進展、良好な臨床結果が出てくれば相場の支援材料に

▼今週の懸念材料

- ◆香港で新型コロナの感染者が 19 日に過去最多の 108 人、香港政府が再び経済活動の制限を強化
- ◆トランプ米大統領が香港自治法に署名、中国 5 社製品を使う企業からの政府調達禁止も発表
- ◆中国当局が短期的な相場の過熱を警戒、株式市場への違法な資金の流入に対する監視を強化

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ ナガコープ (03918) : カジノ施設を全面再開、カンボジア当局が営業再開を許可
- ☆ 中遠海運能源運輸 (01138) : 20 年 6 月中間決算は運賃上昇で大幅増益の見通し
- ☆ 中国人寿保險 (02628) : 中国当局が保険資金の株式投資比率の上限規制を緩和
- ☆ 申万宏源集団 (06806) : 中国当局がクロスボーダー業務の営業を許可
- ★ キャセイ・パシフィック (00293) : 20 年 6 月中間決算は赤字転落の見通し
- ★ 味千中国 (00538) : 4-6 月のレストラン事業の売上高が 38%減少
- ★ 中国国際航空 (00753) : 6 月の旅客数が 52%減少、貨物輸送量は 23%減
- ★ 中国南方航空 (01055) : 6 月の旅客数が 41%減少、貨物輸送量は 8%減
- ★ 利福国際 (01212) : 20 年 6 月中間決算は新型コロナの影響で赤字転落の見通し
- ★ 中銀香港 (02388) : 新型コロナの感染拡大で 11 支店の営業を見合わせ

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。